


令和2年度 部長マニフェスト 教育次長

部の概要			
所属課と人員 (R2.4.1現在)	教育総務課(教育施設担当含む)・教育指導支援課(指導担当含む)・生涯学習課・市立学校給食センター・くにたち中央図書館・公民館	238人	

部の運営方針

教育委員会の基本目標：学校教育、社会教育の連携の下、子どもたちが個人の尊厳を重んじるとともに、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間へと成長することを目指し、文教都市「国立」にふさわしい学校教育の充実を図ります。また、社会教育を充実し、生涯を通じ、あらゆる場で学習できる生涯学習社会の実現を図ります。(平成28年4月26日国立市教育委員会決定)

基本方針

1. 人権尊重の精神と社会性の育成
2. 生きる力をはぐむ学校教育の推進
3. 地域と共にある開かれた学校づくりの推進
4. 生涯学習の振興

令和2年度の重点項目

項目	具体的内容	達成状況(年度末評価)	達成度
1 第二小学校改築事業	学校関係者の意見聴取を行いながら、基本設計を完了させるとともに、実施設計に着手します。設計業務を進めるにあたっては、周辺に立地している西学童(一部)と西福祉館を移転し第二小学校建替えに合わせて複合化するため、指定管理者や学童担当といった関係各課と調整を行います。また、事業を進める際は、保護者や周辺住民へチラシの配布または説明会を実施し丁寧な周知を行いながら取り組みを進めます。	コロナの影響を受けつつも、スケジュール管理を行い基本設計を完了させ、実施設計に着手しました。また、指定管理者をはじめとした関係者の意見聴取を行うとともに、保護者向けのチラシなどを配布し、実施設計の経過概要の説明会や議会報告を行いながら取り組みを進めました。	B
2 新給食センター整備事業	新給食センター建設へ向け、要求水準や事業者選定の実施方針等を策定・公表します。事業者の募集・選定にあたっては、保護者・学識経験者などで組織した機関を立ち上げ、意見聴取を行いながら取り組みを推進します。また、建て替えなどに関する契約を行うため、事業費を予算化し、事業者選定の手続きを進めます。	新給食センターPF事業の実施へ向け、関係予算を成立させ、要求水準書や実施方針などを策定しました。また、事業者の選定等のための評価委員会を開催し、事業者説明会などを実施するとともにスケジュール調整を行いながら、着実に事業者選定の手続きを進めました。	B
3 新型コロナウイルス感染症に伴う児童・生徒の安全の確保と学びの保障	新型コロナウイルス感染症への対策を十分に行い、児童・生徒にとって安全・安心な学校づくり及び臨時休業に伴う学習の保障や教育課程の変更について、教育委員会としての明確な方針を示します。なお、教育課程については、様々な工夫をする中で、年度内に全校が100%実施できるよう努めます。	文部科学省並びに東京都教育委員会の通知を踏まえながら、国立市の実態に応じて基本方針を定め、学校や保護者に示すことができました。特に、学習指導要領に定められた内容の確実な習得には力点を置き、年度内に全校が100%実施できました。また、国、都の補助金を活用し、コロナ対策に係る備品、消耗品の購入や非接触化のための修繕を行いました。	A
4 GIGAスクール構想に向けての環境整備	多様な子どもたちについて誰一人取り残すことがない教育が求められているところでありますが、ICT機器の整備により、様々な子どもたちに個別に最適化された学習を提供できるようにすることを目的としたGIGAスクール構想について、年度内に児童・生徒一人一台のタブレットの確保やLAN、アクセスポイントの工事等を実施し、教育環境の整備を行っていきます。	GIGAスクール構想については、児童・生徒一人一台のタブレットの確保やLAN、アクセスポイントの工事等を実施し、年度内に教育環境の整備が整いました。また、GIGAスクール構想に基づく、国立市教育委員会の具体的方策を策定しました。	A
5 給食費徴収率の向上	今年度より、児童・生徒に充実した献立の給食を引き続き提供できるよう、給食費の改定を行いました。このことを実感していただけるためにも、未納がある場合食材の購入や献立の内容に影響が生じることから、負担の公平性の観点も踏まえ、前年度水準の高い給食費収納率を引き続き達成します。	徴収方法について、新たなアプローチを行った結果、過年度(滞納繰越)分は飛躍的に上昇しました。現年度についても、出納整理期間中に納付の依頼を積極的に行い、少なくとも前年度と同水準の収納率は確保される見込みです。	B

[達成度] A...100% B...80%以上100%未満 C...50%以上80%未満 D25%以上50%未満 E25%未満